

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

進めています。旭区 横浜の未来!
医療・福祉・防災、健康都市横浜を目指します。

自然環境にやさしく、誰もが健康で生き生きと暮せ、子育てしやすい街づくりを目指します。

前横浜市会議長 佐藤 茂の基本政策

- 1 高齢者施策を充実させてきました
高齢者が生き生きと健康で暮らすことが重要な役割を果たさなければなりません。また、住み慣れた家で安心して暮らすことができるよう、気軽に出入りし、利用しやすくなる短期入居施設や訪問介護や介護サービスが行き届く社会づくりを目標とし、政策推進を進めています。
- 2 医療政策を充実し、健康都市を目指します
健康で生き生きと健康で暮らすことを、迅速で質の高い医療体制を確保し、市民の健康寿命を伸ばしてまいります。
- 3 安心して子育てできる環境を整えます
子育て支援を充実させてまいります。
- 4 経済の活性化と雇用の安定
横浜市議員一人の保有企業経営として、中小企業を支援し、雇用を創出するよう、企業経営者としての役割を果たしてまいります。また、企業経営者として、中小企業を支援し、雇用を創出するよう、企業経営者としての役割を果たしてまいります。
- 5 環状鉄道、市営地下鉄4号線を中山から二俣川へ延伸し、推進協議会長として奮闘
関わる行政の超党派の推進協議会として、市長として、市長をはじめ、管内各団体の職員に呼びかけ、実現に向け取り組んでいます。
- 6 横浜の基幹産業「港湾」の活性化
港湾の活性化を図ります。
- 7 財政健全化

佐藤茂 プロフィール ●昭和30年生。関東学院大学卒。元経済企画庁長官 佐藤一郎秘書。京浜東北線横浜駅副駅長。元横浜市長。元横浜市議員。



自民党
横浜市議員
佐藤茂

行動派！行動力ナンバー1！地域の声が活動の源です！ 旭区発！つなげ市民の声！

- 4年間で市政報告書発行24回！10万部以上配布！定期的に視察活動報告を実施！
平成31年度までの4年間で、以下の具体的な施策の実現に全力で取り組んでいます！
- 1 超高齢・人口減少社会への適切な対応
●看護型を含む小規模多機能型介護施設を区内で新たに5か所整備！(現状7か所)
●保育所「特種児童ゼロ」の懸念と「保育カウンセラー」を計4人配置し身近な子育てを支援！
●在宅医療連携拠点での相談実績を「200件以上」に！地域医療の充実で健康寿命の向上！
 - 2 市民の安全と安心の確保
●大規模災害を想定した「地域防災力の強化」と管理不全な「空き家 20件以上」に対応！
●道幅の狭い道路や歩きにくい歩道を「区内で10km以上改善・補修！」
●コミュニティバス・乗合タクシーなど地域交通を区内の「新たな地域で実現！」(現状1か所)
 - 3 活力あふれるまちづくり
●神奈川東部方面線「のり」と環状鉄道「のり」を国の交通政策審議会答申へ位置付け！
●「二俣川駅南口再開発」の計画的な進捗と都市計画道路の整備で「駅周辺の機能強化！」
●高齢者が気軽に立ち寄り交流できる拠点をつくり、郊外住宅団地の再生・活性化を実現！
- プロフィール ●昭和42年誕生(47歳) 早稲田大学大学院(修士課程)修了
●13年間の民間企業勤務を経て、横浜市政志す。市議3期 二俣川在住
●横浜市生涯学習委員会副委員長 民主党第6区区支部幹事長、同旭区支部代表
- 詳しくは政策は、こちらにアクセス！ www.kogayu.net こがゆ 康弘



民主党公認
横浜市議員
こがゆ 康弘

自民党いいなり市政と対決 大型開発優先 やゝくらし・子育て支援を

- ◆かわじ民夫さんを応援します
- 黒崎幸二 まちづくりプランナー
渡辺直治 神奈川土建横浜西部委員長
長濱吉明 建設横浜旭瀬谷支部委員長
林 吉彦 横浜西部民商会長
市木眞二 旭区生健会事務局長
佐伯和子 新婦人旭支部長
- プロフィール 1951年生まれ。東洋電機製造(株)勤務。市立中希望で長年保母園長として、旭区生活と健康を守る副会長。家族は妻、メダカ、中希望が在任。趣味は山歩き、ハーモニカ演奏。
- 守ろう憲法九条！
許さない「戦争」できる国づくり。
- 日本共産党** 彼らでも乗れるコミュニティバス路線で安全・安心の元気なまちを！
- お約束
●白根通りの整備
●特別養老老人ホーム増設
●小企業支援の教育採用対策
●カジノ誘致反対
●住宅・住宅基本地域の防災対策を強化
- 日本共産党 河治たみお



日本共産党
かわじ 民夫

人口減少・高齢社会を乗り越える政策を推進します。 安心生活宣言2015

- 今年元日の旭区の人口は、247,907人。5年後には235,100人に減少する一方、65歳以上の人口は72,897人に増大すると予測されています。私は、この課題に正面から取り組みます。
- 生涯にわたって住みやすく、若者世代が暮らしやすい横浜と旭区をつくります。
1. 在宅医療の体制整備と24時間定期巡回訪問看護事業の充実
 2. 相鉄線とJR・東急線との直通化と市営地下鉄中山駅以北への延伸
 3. 小児医療費助成の年齢拡大と所得制限撤廃
 4. 中学校スクールランチ方式の昼食の完全実施
 5. 後見の支援などの障がい者支援策の充実
 6. 幼稚園・保育園・学童保育の充実
 7. 横浜市の発行を抑制し、健全財政を推進
 8. 実費に伴う議員支給に変更し、議会改革を推進
- 主な4年間の実績
- 私が主導して議員提案した横浜市市民協働条例の制定(第7回マニフェスト大賞優秀賞受賞)
 - 私が提案した小児医療費助成の小学校3年生まで拡大の予算化
 - 中学校スクールランチ方式の昼食の準備経費予算化
 - 全小学校一年生に毎年、防災ヘルメットの配布
- プロフィール ●昭和29年生まれ。市議6期。横浜市長選挙委員、横浜市議会市民教育委員、同区高齢化社会特別委員長など。現職。民主党第6区区支部幹事長、同旭区支部代表。現職。早稲田大学大学院(修士課程)修了。趣味は読書、ゴルフ、登山。
- 民主党公認



たけお 康弘

子どもが夢を持ち、高齢者が安心できる街に!

- 景気回復で福祉や医療を充実し、災害時でも共に助け合う社会を目指します。
- プロフィール 希望ヶ丘高校卒業
明治大学政治経済学部卒業
明治大学公共政策大学院修了(株)横浜銀行勤務
平成7年市議員26才最年少当選
希望ヶ丘高校同窓会理事
旭区サッカー協会顧問
旭区スポーツ協会顧問
旭区剣道連盟顧問
旭区卓球協会顧問
自民党横浜市連政務調査会長
- 力を入れている政策
- 26才の初心を忘れることなく、今後も「古川なおきレポート」を発行し、学生ボランティアと一緒に朝の駅頭を中心に配布し続けます!
- 古川なおきレポート
127号 地産地消推進条例
120号 道徳教育の大切さ
- 自民党公認
古川なおき



自民党公認
ふるかわ なおき

しがらみのない立場から、改革に挑戦し続けます!!

- 横浜市の中長期計画では、東京五輪に向け「世界に横浜を魅せる」の標榜の元、臨海部中心の大型開発建設が白紙です。一例が、総事業費1,300億円以上の新市庁舎整備で、事業費の殆どは市民の負担となります。
- 維新の党**
- 大岩まさかずの政策**
1. 税金を「使う」→「稼ぐ」インフラへ!
■先進事例:紫雲町図書館、アーツ3331
 2. 臨海部中心→「郊外部」再生へ重点投資を!
■空き家対策や、大型団地の個別再生計画を!
 3. 未来への投資を生み出す「行政改革」!
■事業ユニット分析手法の導入を! (大岩導入済み)
 4. 未来を切り開く「教育」「子育て」の改革を!
■中学校給食導入を横浜でも! (公立中学校の実施率86%)
 5. 地域で支えあふ、新しい仕組みづくりを!
■横浜型地域包括ケアシステムの完成・充実
- 詳細はWEBにてご覧下さい www.minnano-yokohama.com



維新の党公認
大岩まさかず

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月12日(日)

午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

変える勇気と守る責任！横浜市泉区の未来を背負う！

泉区生まれ・育ち・在住
昭和48年(1973)6月生まれ
母・妻・長男(5才)、次男(2才)
いずみ野小・中学校卒
東京農業大学卒
全日本空手道連盟和道会初段
泉区地区三分団(所属10年)
JA横浜青壮年部本部役員
和泉北部連合自治会顧問
和泉川中央水辺遊歩会顧問
泉区体育指導員協会○日会顧問
ソフトボール協会顧問
ソフトボール大会役員
泉区ターゲットボードゴルフ協会顧問
財日本ソフトボール協会第三審判員
財日本ターゲットボール連合第三審判員
その他多くのスポーツ大会も主催

2005年、日本国は人口減少に転じました。横浜市は2019年に人口減少が始まると言われてます。既に横浜市は稼働世代と言われる青壮年層の転出が始まっています。私は横浜市の「みりよく」創出により転出者に歯止めをかけ、転入者を増やし明るい未来横浜・泉を目指します。「都市間競争に勝つ！」

私は政策を4つにグループ分けし、4年間議員活動をしてきました。

1. やめること Stop!
2. まもること Defense!
3. ととのえること Arrange!
4. すずめること Promote!



2017年11月



第二次ベビーブーム世代！
責任時代の横浜市議員！
地元出身議員が責を担う！
2児のパパ！
市議会議員 **横山 ゆうたろう** 41歳 無所属

横浜の活力!! 泉区の活気を引き出す!

地元生まれ 地元育ち!!
維新の党 公認 34歳

- プロフィール**
- 1981年3月23日生まれ
 - 養育院出身
 - 横浜市立中和田小学校
 - 横浜市立中和田中学校
 - 横浜華人高等学校
 - 横浜洋行専門学校
 - アパレル業界を経て起業 参画之産産

- 1 教育に活力を!**
行き過ぎた「ゆとり教育」による弊害が出ています。基礎学力を身につけることに時間をかけ、そして国際性豊かな子供を育てるために、英語教育の強化と、歴史教育をしかり行います。
- 2 財政に活力を!**
横浜市は既に2.5兆円の借金を抱えています。議員の「身を切る」ことからスタートし、行政全体のスリム化が必要。地下鉄・ゴミ処理・上下水道などの業務は民営化をして、行政コストを減らします。
- 3 地域に活力を!**
区の独自予算を増やし、子育て支援や健康づくりを推進します。また農業や環境、芸術・ファッション等、地域の特色に合わせた起業家育成プロジェクトを展開しながら、職住近接の街づくりを進めます。



維新の党 公認
のわたり
市議会議員 **西村 典生** 41歳 無所属

泉区に即戦力として

4年間で取り組んだ実績

- 戦後69年米軍に接収されていた深谷通信所の接収解除
- 地対にできないと言われた緑園中学校の建設
- 介護・医療・福祉の地域包括するいずみ野地域ケアプラザの建設
- 「水と緑の泉区」の自然豊かな森・緑の保全
- ゲリラ豪雨からの浸水防止の下水・雨水対策
- 全国都市緑化よこはまフェア

実現しました!

経験と実績

4年間で取り組む約束

- 旧深谷通信所に総合スポーツ施設
- 環状3号線泉区内の早期事業化
- 駅を中心にコンパクトで持続可能な町
- 地域防災の要である消防団員の充足
- 旧深谷通信所の外周道路に桜並木
- 「国際花と緑の博覧会」の横浜誘致
- スクールゾーン

実現します!



自民党公認 横浜市議会議員 **かじむら みつる** 47歳

泉区から日本共産党の初議席を 暮らしの願い実現 安倍暴走ストップ

- プロフィール**
- 1952年市川生まれ
 - 1970年市立泉区立中学校卒業
 - 1971年市立泉区立高等学校卒業
 - 1973年市立泉区立高等学校卒業
 - 1975年市立泉区立高等学校卒業
 - 1977年市立泉区立高等学校卒業
 - 1979年市立泉区立高等学校卒業
 - 1981年市立泉区立高等学校卒業
 - 1983年市立泉区立高等学校卒業
 - 1985年市立泉区立高等学校卒業
 - 1987年市立泉区立高等学校卒業
 - 1989年市立泉区立高等学校卒業
 - 1991年市立泉区立高等学校卒業
 - 1993年市立泉区立高等学校卒業
 - 1995年市立泉区立高等学校卒業
 - 1997年市立泉区立高等学校卒業
 - 1999年市立泉区立高等学校卒業
 - 2001年市立泉区立高等学校卒業
 - 2003年市立泉区立高等学校卒業
 - 2005年市立泉区立高等学校卒業
 - 2007年市立泉区立高等学校卒業
 - 2009年市立泉区立高等学校卒業
 - 2011年市立泉区立高等学校卒業
 - 2013年市立泉区立高等学校卒業
 - 2015年市立泉区立高等学校卒業
 - 2017年市立泉区立高等学校卒業
 - 2019年市立泉区立高等学校卒業
 - 2021年市立泉区立高等学校卒業
 - 2023年市立泉区立高等学校卒業
 - 2025年市立泉区立高等学校卒業

- 子育て**
- 中学校給食を自校方式で早急に実施
 - 中学校3年生まで医療費無料化(週間)に
 - 優遇給付を反骨し現用法を尊重する 中学校教科書の採択を
- 安全安心**
- 病院、産科、救急医療施設の充実・増設を
 - 特別養護老人ホームの増設
- 暮らし**
- カジノ誘致を中止し、歴史・文化芸術・景観を観光戦略に
 - 深谷基地、国は市に無償貸与して跡地利用は市民本位で



日本共産党 たかみや美智子
高宮 みち子 56歳

住民が主人公のまちづくり

あなたとつくりたいまちがある。次世代につなぐ未来がある。

- ふもとと理恵**
- すみよい安心なまちづくり
 - 医療と介護の連携強化
 - 視覚障害や防犯対策として落雷防止条例制定 など
 - 子どもたちの笑顔あふれるまちづくり
 - 緊急地震速報受信機の高齢者への普及(27年度中)
 - テリリ(バー)方式横浜中学校給食の導入(28年度実施) など
 - 緑と文化と平和の息づくまちづくり
 - 泉区復興隊の支援
 - いずみ歌謡伝承者として活動 など
- 泉区の豊かな自然とスポーツ文化を兼ね備えたまちづくりにとりくみます。



民主党公認 56歳
ふもとと理恵

4期16年 市民相談4000件!

- 行動カナンパワーアップ**
- 1 横浜市プレミアム商売券1万円まで5月上乗せの発行が実現
 - 2 平成28年度中に全市立中学校でスクールランチ方式の昼食の実施が実現
 - 3 小児医療費助成を平成27年10月より小学3年生まで大幅拡大の実現
 - 4 泉区内の雨水幹線の整備や浸水ハザードマップ作成を實現
- 子育て**
- 中学校給食を自校方式で早急に実施
 - 中学校3年生まで医療費無料化(週間)に
 - 優遇給付を反骨し現用法を尊重する 中学校教科書の採択を
- 安全安心**
- 病院、産科、救急医療施設の充実・増設を
 - 特別養護老人ホームの増設
- 暮らし**
- カジノ誘致を中止し、歴史・文化芸術・景観を観光戦略に
 - 深谷基地、国は市に無償貸与して跡地利用は市民本位で



公明党公認(現)
げんなみ 正保 55歳

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月12日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会



Daisuke Nakayama
プロフィール
昭和50年 (1975年) 8月23日生
昭和53年 市立磯崎高校入学
昭和56年 全国高校野球選手権に参、東国大 (愛知) 入学 (ベスト4)

4期目も全力投球!!
中山だいすけ

私の目標
●中学校長の導入
●医療福祉の充実
●財政の健全化
●地域公共交通の充実

進んでよくなったと思える街、未来に誇れる街、神奈川区の実現へ、横浜の将来に責任ある提言を
中山だいすけ
民主党公認 (39才)



中山だいすけ
民主党公認 (39才)

みなとヨコハマにカジノはいりません
福祉と若者・子育て支援の市政に変えましょう

みなさんの願いを市政に届けます
子育て支援:認可保育園の増設と学童保育の充実、小児医療費無料化を中核として、中学校給食の実施、三五人学級の拡大
地域の活性化:最低賃金を千円以上、同一労働同一賃金の制度、公営住宅補助金の増設
安心の暮らし:園舎と介護保険料の引き下げ、特養ホームの増設
安全・安心のまちへ:住まいの耐震化促進、崖地対策、住宅密集地の防災対策
議会改革:議案採決の引き下げ、政務調査費の領収書のネット公開

宇佐美 さやか
プロフィール
1977年港区生まれ。私立横浜学院高等学校卒業。学業以外に農作業、身体障がい者福祉、舞合表現などを学ぶ。羽沢町に在住。家族は夫と2人。
事務所:西神奈川3-2-17



日本共産党
宇佐美 さやか
37歳

2期目にチャレンジ!!
もっと嬉しい横浜へ。さらに取り組みます。

- 取り組み6:公共建築物の耐化対策推進
取り組み5:新たな民間連携で地域活性化
取り組み4:防災力の強化
取り組み3:子育て支援体制の強化
取り組み2:地域公共交通の充実
取り組み1:市民参加の推進

ふじしろ 哲夫
35才
自民党公認



ふじしろ 哲夫
35才
自民党公認

経営活動の経験を市政に活かします
まちの安全、市内経済の活性化と未来。

建設業の経営と本市の地域活動に期待し、2年前市議員補欠選挙で私が当選しました。
●延焼拡大を食い止める
●自然災害に強いまちへ
●中小企業へ
●子ども達へ



小松 範昭
こまつ のりあき
自民党公認

経済再生 生活再建 財政再建
暑い日も、寒い日も四年間。街頭活動日本一へ

二期目へ挑戦
地域活動最大化
市議会重点政策
シニアホール、ドワン、共済の運営、教育、福祉、小児医療費の軽減と障がい者サービス、取組推進(障がい者センター)



平野かずゆき
39歳
横浜市議会議員

地域の防災力の向上へ
維新の党

- 1 行政改革
2 議会をインベシジョン
3 教育子育てをインベシジョン
4 まつくり創光経済をインベシジョン
5 健康福祉をインベシジョン



田村まさき
維新の党公認

竹内やすひろは、実現してまいります!

- プレミアム付商品券で地域経済活性化
●地域包括ケアシステム
●教育・文化芸術・防災による国際交流の推進



竹内やすひろ
公明党公認

20年間 福祉の現場で活動してきました
中尾のぶ子の政策

- 子どもがいきいき育つまち
●高齢になっても、障がいを持っても住み続けられるまち
●多様な働き方ができるまち
●安全な環境を作るため地域から取り組むまち
●重宝にふさわしい平和な社会を地域からつくるまち



中尾のぶ子
42才
神奈川ネットワーク運動

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

トコトンやりぬく! 安心生活

- ★1.子育て世代に安心を!
 - ★小児医療費助成において所得制限の撤廃及び小学校6年生までの給付を拡大します。
 - ★家庭世帯での定期預金後払いの取組を推進し、子育て世代の負担軽減を図ります。
- ★2.防災・防犯の推進で安心を!
 - ★プロシロ警備や自治会による大規模な火災や財産を守るため、雨水貯留(雨水の再利用)の整備やハザードマップの活用を推進します。
 - ★安心防災の推進として、女性防災の推進を図ります。
 - ★社会福祉センターの活用を推進します。
- ★3.若者の未来に安心を!
 - ★若者の就業支援として、生活習慣病予防、防犯の低年齢化防止、企業等での就業促進を推進します。
 - ★若者の文化活動として、若者の文化、芸術の振興を図ります。
- ★4.若者の未来に安心を!
 - ★若者の就業支援として、生活習慣病予防、防犯の低年齢化防止、企業等での就業促進を推進します。
 - ★若者の文化活動として、若者の文化、芸術の振興を図ります。



◆公明党公認
望月 やすひろ

日頃よりご支援、ご協力いただき、大変にありがとうございます。3期目の挑戦であり、初心を忘れず、現職第一主義を踏まえて「トコトンやりぬく」安心生活を掲げ、これまで以上に区民の皆様のお役に立ちたいと強く思っています。今後とも、皆様のご支持を厚くお願いいたします。

■プロフィール/◎1961年1月6日◎静岡県出身◎1983年国立宇都宮大学卒業◎ロッテ株式会社入社◎チューインガム開発に従事◎1989年キッドパルージャパン株式会社入社◎チューインガム開発マネージャーを経て、製菓開発マネージャーを歴任◎2007年横浜市議会議員初当選◎公明党神奈川県本部副委員長・組織局長。公明党横浜市議会議員団 政策調査会事務局長 ホームページ▶<http://www.mochizuki.com>

小さな声、埋もれた声を市政に!

2期8年間の経験を活かし、3期目へ挑戦します!



◆自民党公認
さかい 誠

2期8年間の経験を活かし、3期目へ挑戦します!

- 【公明】
◎公明党横浜市議員団 政策調査会事務局長
◎公明党横浜市議員団 組織局長
◎公明党横浜市議員団 広報委員長
◎公明党横浜市議員団 選挙対策委員長
◎公明党横浜市議員団 庶務委員長
◎公明党横浜市議員団 総務委員長
◎公明党横浜市議員団 経理委員長
◎公明党横浜市議員団 庶務副委員長
◎公明党横浜市議員団 総務副委員長
◎公明党横浜市議員団 経理副委員長
- 【地域】
◎横浜市議会議員団 政策調査会事務局長
◎横浜市議会議員団 組織局長
◎横浜市議会議員団 広報委員長
◎横浜市議会議員団 選挙対策委員長
◎横浜市議会議員団 庶務委員長
◎横浜市議会議員団 総務委員長
◎横浜市議会議員団 経理委員長
◎横浜市議会議員団 庶務副委員長
◎横浜市議会議員団 総務副委員長
◎横浜市議会議員団 経理副委員長

5期17年、市政に送りいただいた「力」で、安心・安全で、活力ある横浜をつくります。

私はこの2年間、自民党横浜市連幹事長として、中小企業への支援体制・商店街の活性化へ投資し、経済の発展・雇用創出による市内経済を活性化させ、未来の安心への財源確保を目指し、国政と連携して取り組んでまいりました。皆様のおかげで市政に送り続けていただいたことが、このために働けるのも5期17年、皆様のおかげで市政に送り続けていただいたおかげです。これからも、さらに「安心・安全に暮らし、活力ある横浜」を創ります。



◆自民党公認
畑野 しずお

- 妊娠・出産時の支援充実。
- 子育て家庭と子どもを対象にした子ども子育て支援。
- 子どもがたくましく生き抜く力を育む、幼児期から小学生に合わせたキャリア教育。
- 若者の就労や自立への支援。
- 女性が働き続け、働きたいがあり、社会で活躍できる支援の強化。
- 高齢者が豊富な経験を活かせる生涯現役社会の構築。
- 住み慣れた家庭や地域で療養できる医療環境の強化。
- 横浜経済の活性化、市民の就業促進へ向けて中小企業へあらゆる支援。

経歴
昭和21年 港北区大倉山(旧・大塚町)生まれ
大塚小・大塚中
日本大学藤沢高校
日本大学法学部 卒
平成10年 横浜市議会議員初当選
以後5期連続当選

子ども・若者は社会の希望です 一人ひとりを大切に

白井まさは市議会で2期8年、母親目線・市民目線で子ども・子育て・教育に力をいれてきました。3期目も全力で働きかけます。



◆日本共産党
白井 まさは

- ◎おかしさ、しっかりチェック
 - ・カジノ誘致でギャンブル横風の市政運営は困ります。依存症や子どもへの悪影響は防ぐことができません。横浜にカジノはいらない。
 - ・高速道路や超層層の都市庁舎を東京オリンピックまでに間に合わせる必要があるのでしょか。
- ◎積み上げてきたくらしの「安心」
 - ・学校エントランス設置
 - ・子どもの医療費無料小3まで拡大(もっと拡大)
 - ・子どものいる世帯の国民健康保険の引き下げ(もっと引き下げ)
 - ・子ども乗降機の新ホームドア設置がスピードアップ
- ◎みなさんの「願い、もっと聞きかけます」
 - ◎学校給食法に基づく中学校給食を
 - ◎若者の雇用をサポート
 - ◎特別養育老人ホームの増設
 - ◎かけ離れの防止策を強化
 - ◎住民の声をいかに(仮)新綱島駅周辺のまちづくり
 - ◎鶴見川を憩いの場に
- ◎新しい実現の財源は予算の使い方を改め確保
 - 不要不急の大型開発の投資をやめ、大企業向け支援やカジノ誘致予算と職員体制を見直して、費用と人を確保します。

プロフィール◎1959年広島県尾道市(旧・鞆町)生まれ◎福原通商高等学校卒業◎看護士として赤ちゃんからお年寄りの看護を経験◎市議会議員2期8年、子ども青少年・教育責任委員会、独立を助ぐ地域づくり特別委員会所属。後期高齢者医療広域連合議員◎高田直在任。家族は夫と高校生、大学生、社会人。

統一地方選挙

投票日

(市会・県会・知事)

4月12日(日)

午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月11日(土)まで

- 区役所投票所 午前8時30分～午後8時
- 臨時投票所 午前9時30分～午後8時

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

栄区から日本共産党の市会議席を 安倍政権の暴走政治ストップ!

プロフィール
●1944年静岡県生まれ。静岡県立静岡商業高校卒。日本電信電話公社鎌倉報話局、NTT 東日本神奈川支店などに勤務。現在、全国労働組合総連合共済会専務理事、労務共済会専務理事、党栄区委員会副委員長。

守ろう憲法九条!
許さない! 戦争できる国づくり、
日本共産党

子どもからシニアまで
「この街が好き」そんな栄区をめざします
栄区の高齢化率は高く、支援が必要なお年寄りが増えています。体力が衰えても、自分らしい「若い」と向き合える高齢者の暮らしを支えたい。栄区をめざします。
●中学校給食を自校方式で実施します
●医療費無料化を中学校3年生まで拡充
●保健戦争を反省し現憲法を尊重する
●中学校教員会長の採択
●特別養護老人ホームを増設し、入所待ちの解消をします
●敬老バスを確保し続けます
●がけ・住宅密集地の防災対策を強化
●高上道路の生活道路の整備を推進
●力強い森の自然を開放から守ります
●観光戦略は中止し歴史・文化・景観を観光戦略に



日本共産党 加藤かつひろ
かとう 勝広

栄っ子の誇りを育てる
●あいさつ運動 ●部活動支援 ●中学校昼食
●郷土愛・自己肯定感・チャレンジ精神を育む
●若者に政治の可能性を伝える学習の場
●メディア・リテラシー向上(情報を眺めるとる力)
●女性の多様な働き方を支える

災害に強い栄区
●食料・水の確保徹底 ●避難訓練の家族参加
●実状に合った避難拠点
●消防団員拡大、活動支援
●環状4号・3号線等、緊急輸送路整備
●女性視点で避難拠点整備

栄区の個性を横浜市に活かす
●隣接する鎌倉市との連携
●大船・本郷台等、再開発の推進と最大活用
●道路問題の早期解決 ●都市型農業の推進
●自然環境保護機関を区に設置

栄区の真実を市政に。

高齢者を源として生きる
●迅速な救急救命体制
●在宅・施設等選択できる環境整備
●自分らしく健康維持できる場づくり
●専断のある看取りとスムーズな送り対応

都市部と郊外部の格差の取崩
●交通体系の整備 ●予算配分の均等化
●公共施設整備 ●環境保全と利便性の両立
●若者・高齢者・障がい者の就労支援
●ローカル・マニフェスト推進 ●企業誘致

国・県との強いパイプ
議会の機能強化
●正しい監査のしくみ作り
●オープンデータの活用 ●大都市制度改革
●区への権限移譲とチェック
●国際都市の特性を踏まえに波及
●統合医療推進 ●つくし行政へ提言



自民党
こしいし かつこ

昭和43年生まれ。よこはま自民党32人の中で女性2人の市議のひとりとして、中学生・高校生の子育てをしながら日夜奮闘しています。 www.koshihikatsuko.jp
信念を貫き、全力であなたの“大切”を支えます。

抜群!! 実現力

小さな声を大きな力に!

石渡ゆきおの重点政策
●区内再開発をきっかけとして、市民利用施設(ホール・会議室など)を充実させます。
●超高齢化社会を見据え、医療・介護の連携により安心して暮らせる社会を実現します。
●緑上沢をはじめとした緑地・河川など、残された豊かなみどりを保全します。
●デリバリー方式の中学校昼食の実現・充実、小児医療費助成を小学校6年生まで拡大します。

●栄区の高齢化・人口減少を見据えたコンパクトなまち
○高齢化、人口減少社会にむけた生活環境の再整備
○本郷台駅周辺の機能を充実、道徳化しても安心して利用できる交通網の整備
●安心して受けられる地域医療・福祉充実のまち
○医療・介護人口の増加にむけた環境整備
○障がい者が安心して暮らせる環境整備
●災害が起きたてもあわてることがない安全・安心なまち
○危険なげけ対策、水害を未然に防ぐための対策強化
○震災時でも万全な備えを徹底

●みどりの保全と文化・スポーツのまち
○みどりとともに暮らすまちづくり
○市民・区民が健康でいきいき暮らせるスポーツ施設の充実
●あしん子育てのまち
○中学校昼食(デリバリー方式)の実現・充実
○小学校6年生まで小児医療費助成の拡大
●未来を見据えた活力のあるまち
○若者を中心とした雇用環境の改善
○次の世代に託せる残さぬ財源基盤の確立



民主公認
いしわた
石渡ゆきお

初心を忘れずに。

皆さまとの約束を守り、
皆さまへの責任を自覚して働きます。

4つの約束
1. 選挙の前も選挙の後も駅前立ち、大衆新聞を配り続けます。
2. 大衆まさたかの政務活動費を公開し続けます。
3. 私たち市民が政治に参加する流れをつくります。
4. 子どもや孫の世代のために、持続可能な横浜をつくります。

5つの課題
1. 財政再建
2. 治安・災害
3. 少子高齢化・人口減少
4. 自然環境保護
5. 経済活性化
神奈川大学法学部法律学科卒業
明治大学専門職大学院卒業
平成15年4月〜横浜市議会議員3期12年間
責任を持ってつづかせていただいています。



無所属
まさたか 大桑
41歳

統一地方選挙

投票日

(市会・県会・知事)

4月12日(日)

午前7時~午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月11日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分~午後8時
臨時投票所 午前9時30分~午後8時

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

行動×実力力 安全安心の瀬谷区へ全力!

【上瀬谷基地跡地】自然と調和した多機能なスペースに!

区民の皆様にお願いいたします

- ◆防災・減災
 - ・瀬川・阿久川・相次川・和泉川
 - ・大瀬川の治水対策の推進
 - ・消火栓・汲水機等の活用で災害時における飲料水確保を推進
- ◆医療・健康
 - ・がん対策とがん検診推進事業からA(血圧)を解かす等活用するがん検診体制の強化
 - ・せせやまのふれあい館に医療・健康・介護・福祉拠点を集約し、効率的なサービスを提供
 - ◆子育て・教育
 - ・待機児童ゼロなど保育行政の充実と「読み聞かせ運動」のさらなる推進
 - ・声なき声が届くいじめ対策とスクールソーシャルワーカーの強化
 - ◆文化・スポーツ
 - ・地域文化の振興と多目的広場の設置を推進

主な実績

 - ◆三ツ境駅・瀬谷駅・公共施設にエレベーターを設置する「バリアフリー」を実現
 - ◆公立小中学校の給食施設と通学路へのエアーコンディショナー・環境4号・阿久川和泉地のバス路線の充実
 - ◆瀬谷の道路環境を早期発見する「便色カラード」の母子手帳のしり込みを実現

横濱のしり込み中学校校舎を実現!
(平成28年度までに全校で実施)

◆プロフィール ◆昭和27年横浜市生まれ ◆まこと幼稚園、三ツ境小学校、原中学校、東海大相模高校、法政大学第二法学部卒業 ◆平成11年横浜市議員に初当選 ◆現在4期目

<http://www.s-kano.jp/> **かのう重雄**



◆公明党公認◆
かのう重雄 しげお

広がれ、瀬谷区の未来と可能性。

瀬谷区から始まる新しい横浜市政を目指して!

みなさまと一緒に、瀬谷区の未来をつくりたい。

- ◆上瀬谷の通学施設の跡地利用は大きな懸案事項です。この問題をみなさまと共に考え、恵まれた自然を活かした瀬谷区の未来像を描き、笑顔あふれる街づくりを目指します。
- ◆瀬谷区の未来をつくりたい。
- ◆瀬谷区の街づくりを進めます
- ◆4年後には瀬谷区が駅から駅へ数分圏内になるように駅間を短縮し、その利便性を活かして、スポーツや文化の発展を促し、瀬谷区から発信し、街の活性化を目指します。
- ◆瀬谷区でつくりたい。
- ◆子供たちの未来に向けて、瀬谷区が農地を活かして、日本で一番大きな都市型指定都市である横浜市ならではの都市型の食育と地産地消に向けて全力を注ぎます。

私たちが、応援しています。

川口正寿 横浜市議員 公明党議員
川口正寿 さかい学 内閣府議員 菅義偉

川口ひろ 34歳

和昭 55年5月4日生まれ 34歳。私立精華小学校、私立吹上中学校、高校卒業。青山学院大学第二部経営学部。喫茶店、レストラン勤務を経て、本の制作、編集、出版を行う会社を設立。2012年電子書籍を出版。2013年に書籍を出版し、本に関するイベントや講演を多数行う。NPO法人読書あそびのプロジェクトチームの一員として活動。2014年に株式会社シズカに入社。そして横浜市議会議員川口正寿の秘書を務め、現在に至る。

<http://hiro-seya.jp/>



自民党公認
川口ひろ 34歳

巨大地震の発生に備え、林市長に災害対策の強化を要請しました。

信頼と実績の熱血行動派!

8つの不安解消! 仕事・老後・病気・子育て教育・防犯・防災・環境・食の安全

花上よし雄 民主党公認・連合神奈川推薦

私は高校時代に政治を志し、以来心を正しく持ち、まじめに働く人達がかわる政治をめざし活動してきました。瀬谷区民の代表であることに誇りと感謝を持ち、引き続き全力で奮闘します。

2大改革

- ①行政の監視役としての議会の強化
- ②区役所を区民に役立つ前に権限を強化

◆安全で快適な瀬谷区を! ◆瀬谷区一番遅れた区と言われた瀬谷区も今や水処理の100%を達成、上瀬谷基地やスポーツ施設も決定、保育所や介護施設、地区センターも文化センターも実現します。林市長と共に、治安の良し、水と緑に恵まれた、健康文化都市づくりに努めます。

◆プロフィール ◆現横浜商大高校・専修大学卒/横浜市議/横浜市監査委員/横浜市社会福祉協議会副会長/県教育親善少年野球連盟副会長/市会武蔵連合会/市トライアスロン協会会長/宅建横浜西部支店顧問/横浜DeNAベイスターズ旗少年野球大会会長/阿久和在住

花上よし雄ウェブサイト <http://www.hanaue.jp/>



民主党公認・連合神奈川推薦
花上よし はなうえよし

瀬谷区から日本共産党の市会議員を

くらし福祉最優先、平和を守る市政に

日本共産党 小毛ひろし

私は、この7年間毎週2回、瀬谷駅と三ツ境駅、早稲田を700回回り、行ってきました。瀬谷区民の生活に安否政権の消費増税や社会保障削減、国と格差が深まっています。この悪政から市民を守る事が市政の役です。一戦争す国にさせ、瀬谷区から市会に送って下さい。市民の暮らしと平和のために力を尽くします。

- ・子育て対策の充実
- ・中学校給食の実施
- ・中学生までの医療費無料化
- ・高齢者に優しい町に
- ・地域のみなさんと協力して
- ・瀬谷区民サービスセンター
- ・特別介護老人ホーム増設
- ・歩道のない生活道路の改善
- ・上瀬谷基地は市民本位の跡地利用と地権者の配分、国有地の無償貸付を
- ・地権者への配分は絶対反対
- ・ギャンブル依存症を増やさせません
- ・行政のムダを止めさせます
- ・観光客の海外視察は止めさせます
- ・私の政策実現の財源を
- ・大型開発の浪費をやめてください

◆プロフィール ◆1951年岐阜県生まれ。島根大学文学部法学科卒業。かながわ生協で働く。党瀬谷区委員長。現在、党瀬谷区二丁目在住。

守ろう憲法九条! 許さない! 戦争できる国づくり、**日本共産党**



日本共産党
小毛ひろし こまひろし

統一地方選挙 投票日

(市会・県会・知事)

4月12日(日)

午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月11日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時

臨時投票所 午前9時30分～午後8時

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

都筑を住みたい街NO.1に! プレミアム付商品券が実現!

子育て教育 NO.1

- 「保育コンシェルジュ」(保育総合相談員)の制度を創設し、「待機児童ゼロ」を達成しました。
- 小児医療費助成制度を拡充しました。(平成27年10月より小学3年生まで無料化します)
- 横浜型スクールランチ(中学校昼食)を導入しました。(平成28年度より実現が決定しました)

介護 NO.1

- 地域包括ケアシステム(高齢者が自宅で介護・医療のサービスを受けられる制度)実現へ前進。核となる在宅医療連携拠点の区内設置を実現しました。
- 働き盛りのがん検診充実を実現しました。(無料検診お知らせシステム等を実現しました)

防災 NO.1

- 大地震の際、隠れた要因となる幹線道路や緊急輸送路の路面下空洞調査を実現しました。
- 大雨や洪水時の水害1ヶ所マップ(危険地域)を作成
- 市立学校の耐震化100%を実現(27年度完了予定)。橋・歩道橋・港湾の耐震対策を推進しました。
- 上下水道の耐震化、かけ地・急傾斜地の防災対策を推進し、街の安心・安全を確保します。

市民相談2千件! 100超の実績!

斉藤しんじの略歴

- 1956年59歳、都筑区出身
- 1981年、金沢大学大学院修了
- 松下電器産業株式会社(現パナソニック)入社、「ものづくり」の最前線で通産省の世界標準の策定に活躍する
- 2007年、横浜市議会議員選挙に初当選
- 現在、党横浜市議員団副団長兼都筑区副区長、市議会、経済港湾委員会副委員長、防犯防犯対策特別委員会副委員長

http://www.saito-shinji.jp/ 詳しくはクリック! 斉藤しんじ 検索



さいとう 明 齊藤しんじ 公明党公認

皆様の声をまっすぐ議会に届けます

皆様の声が活動の羅針盤 一歩ずつでもやるべきことをやり遂げる。そして望月を議会に送り出して良かったと思える議員であり続けたい。

選挙戦中の約束

車上喫煙(車上禁煙)の徹底

維新の党公認 望月とく

1 安心・安全、暮らしやすい都筑区 身近な暮らしはお任せ下さい。
8つの安心・安全(子育て支援、介護支援、医療、交通、福祉から防犯、防災、街づくりまで)。一時帰宅対策(小児の帰宅)、中学校交通安全推進、地域包括ケアシステム推進、障害者の就労支援その他、地域を4年間にわたりお寄せ頂いた様々な声を具体化し、

2 行政改革 時代に合った予算作りを市長に提言します。
●補助金、助成金の整理整頓。外郭団体の統合・あり方見直し。
●市が投入しているお金と人との割合の再配分。市の予算をから見て、ゼロベース予算。
●公民館の再整備。お金のフロー(貸付)とストック(購入)を再検討。
●従前から行われている公民館連携だけでなくオープンデータなどあらゆる手法を活用。

3 信頼される議会 危機感ある議員は立ち去れ。
●政務活動費の公開方法の見直し。インターネット活用。費用弁償制度の見直し。
●市民のための条例草案。二元代表として市政をエンゲージ。
●議員毎の報告レポート発行。市民市政教育委員会。顔の見える議員であり続けたい。
●市民アンケートなどを活用し、市民とともに進める政策実現。

4 魅力ある公教育 保護者が、安心して子どもを任せられる学校。
●基礎学力の強化から始めて、考える力育成へ。
●教育研究を充実させ、教育への共通理解を深める。
●規範、規律を大切に。一歩踏み出した教育。
●産業・観光振興で雇用、税収をアップし市民に還元。横浜北部地域の発展にも注力!

横浜市、人口日本一だけじゃない! 快適な街日本一を実現!

昨日より今日、今日より明日!
生活が良くなると信じるのできる政治を!

志

GOI 財 民間企業と行政のベストミックスによる財政再建切り札は官民パートナーシップPPPの徹底!

GOI 医 新薬開発のスピードアップ医療データのフル活用でがんや難病治療のQOL(生活の質)向上

GOI 子 子育て 孤立した「孤育」を担う親子が近隣に居住する多世代同居を力強くバックアップ! 子育て世代、共働き世帯の負担保護者所得制限に切り込む!

STOP 小児医療費助成の拡充

STOP 市民とともに 病状と闘う政策!

木原みきお 民主党公認

プロフィール

1979年4月 横浜市生まれ 市立大正中学、私立光風高校、早稲田大学法学部卒業(早稲田大学経済社会科学研究会)日本製薬出身 医薬品開発 個人や中小企業(自動車整備工場など)への営業、新規開発を行う【営業担当】 労務管理の普及推進、研修等を行う【高松地区】 自衛隊や学生や市民団体の推進、選挙区と区との連携業務を行う

みんなでつくる! 安全で心が通い合う都筑

「チーム都筑」基本政策

「安全・安心な都筑」をつくらう!

- 暮らしやすさ「都筑安全マップ」の開設
皆さまからの情報ネットワーク化して共有し、市民参加の安全・安心マップづくり
- 暮らしやすさ「都筑安全マップ」作成と共有
暮らしやすさだけでなく区内をまわり危険な場所をとりまわるとともに「危険な場所」を「安全な場所」に改善するための共有
- 子どもの危険予知力を高める実践的交通安全教育の推進
専門家の力を借り、子どもを対象とした地域安全マップづくりの推進

「心が通い合う都筑」をつくらう!

- 子どもの主体性を引き出す「ことわざ」の創設
「ことわざ」の創設、町会・自治会の活用、暮らしやすさ推進「都筑安全マップ」の開設
- 豊かな環境、交通の便利など都筑の特性を生かし、世代を超えた子育て「都筑」を共有する「都筑子育て推進」の創設(「まよひの森」-子育て推進)の創設
- 高齢者の生活の質を高め、そして市街地をみずみずしくする取り組み
- 若者や世代間の交流の促進を推進し、世代を超えて「都筑」を共有する「都筑」を推進

「都筑平和都市」宣言を実現しよう!

- 都筑大空で平和な都筑を実現した横浜から平和の発信
- 議員が参加する平和委員会を通じ世界・アジア都市連帯の推進
- ドットツーリズム「都筑」の魅力を発信する「都筑」を推進
- 都筑の魅力を発信する「都筑」を推進

クリーンエネルギーをモデル都市・都筑をめざそう!

- 安全で環境にやさしいクリーンエネルギー(太陽光・風力・小水力・バイオ発電)の普及を推進し、環境にやさしい都筑を実現
- クリーンエネルギーの普及を推進し、環境にやさしい都筑を実現
- クリーンエネルギーの普及を推進し、環境にやさしい都筑を実現

http://www.kusamatsuyoshi.com

新しい風、横浜に都筑区に。

琢磨にご期待ください。

都筑区は横浜市内で平均年齢が最も若く、都市開発の進む元気な区です。価値観や生活様式が多様化するなか、「都筑区に住んで良かった」と思える地域を作り上げるため、しっかりと皆さんの声を市政に届けてまいります。

安心・安全 福祉 教育 子育て

力強くたくましく

長谷川 たくま 35才 自民党公認

プロフィール

昭和54年横浜市都筑区東方面生まれ 都筑区立小学校 明治大学付属中野八王子高等学校卒業 ●明治大学大学院 政治学専攻 国際関係学専攻 卒業 ●明治大学大学院 政治学専攻 政治学専攻 卒業 ●スチール・セラー・イン・ジャパン株式会社 営業部長 ●上野製菓株式会社 経営企画(アパ)を推進、営業部長 ●自民党横浜市支部支部長 ●横浜市都筑区青年指導員として子育て支援の推進のため歩み寄り、インディアカスタ(アパ)の「種」を子供に届けるなど地域に根ざした活動に専事 ●都筑区防犯委員として防犯活動だけでなく、防災活動のための広報、自治会に対する事業展開など、多岐にわたる地域活動に専事するとともに、上議院議員選挙を勝利し、選挙活動を果たす

横浜市会史上で初! 1期4年間で4本の政策的議員立法を手掛けました!

議員立法サイクルで 生活を守る!

今を都筑のピークにしない! 「続・明日のつづき」マニフェスト

1 ニーオウの高齢化を予防
2 丘陵地帯の環境整備
3 公園は都筑の財産!
4 防犯・安全安心対策を
5 災害時の地域防災がハートに
6 市役所から区役所へ決める!

自民党公認 33才 ぐさま 剛

プロフィール

1979年4月 横浜市生まれ 市立大正中学、私立光風高校、早稲田大学法学部卒業(早稲田大学経済社会科学研究会)日本製薬出身 医薬品開発 個人や中小企業(自動車整備工場など)への営業、新規開発を行う【営業担当】 労務管理の普及推進、研修等を行う【高松地区】 自衛隊や学生や市民団体の推進、選挙区と区との連携業務を行う

統一地方選挙

(市会・県会・知事)

投票日

4月12日(日)

午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

平成27年4月12日執行 横浜市議会議員 鶴見区 選挙区 (定数6人)

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

沢村 ゆみ・プロフィール

(生年月日) 1975年5月21日
 (学歴) 神奈川立横浜平沼高校卒業
 駒沢女子短期大学保育科卒業
 五国大学看護学部看護文化研究科卒業
 現在在職中
 アルファ医療福祉専門学校在学中

(職歴) 幼稚園教諭、神奈川立立川小学校勤務
 神奈川立立川中学校教諭、福祉施設職員
 就労継続支援日型事業所 生活支援員

私たちが応援しています!
 民主党代表代行 蓮枝 民夫
 民主党副代表 野村 浩一
 民主党執行部 蓮枝 民夫
 民主党執行部 野村 浩一

全ての女性を応援します!
 鶴見区にも、もっと女性の政治家を!

住み慣れた地域で、安心して過ごすことのできる社会を目指します。
明るい鶴見区 元気な鶴見区 新しい鶴見区

民主党

沢村ゆみの主張

- 障害・社会福祉への取り組み
- 子育て、女性支援
- 公教育、特別支援教育、学童保育や放課後支援の充実
- 活力ある経済、地域商店街の活性化、どうぶつ保護

民主党公認 **沢村ゆみ**

信頼と実績 豊かな経験

笑顔あふれる街づくり

誰もが安全で安心して住める「鶴見」のために!

- 災害に強いまち、鶴見
- 住民を守る「防災計画」改定による地震防災戦略の強化
- 自治会や町内会の活動支援など、地域の絆を大切にす政策を進めます
- 子育てを応援するまち、鶴見
- 子供を安心して生み育てられる環境の整備が大切
- 保育所の拡充による待機児童の解消や、小児医療の充実を進めます
- 高齢者に優しいまち、鶴見
- 高齢者や体の不自由な人にもやさしいバリアフリーの街づくりを進めます
- 地域包括ケアシステムにより、介護予防や地域医療体制の充実、福祉施設の整備を進めます
- 地域経済の活性化を図るまち、鶴見
- 中小企業の育成と商店街が実施する販売促進を積極的

経歴

- 鶴見区副助役に生まれる(521)
- 横浜市立豊岡小学校卒業
- 学習院大学経済学部卒業
- 損害保険会社勤務(20年)
- 参議院議員 石塚清光秘書
- 横浜市議員(7期連続)
- 自民党横浜市連顧問
- 市立豊岡小学校 同窓会会長
- 市立上野毛小学校 初代PTA会長

民主党公認 **山田一海**

加藤まさのり 鶴見区 矢向小・中学 県立鶴見高校 39期 明治学院大、県議4年

かとう 正法 地域優先! 無党派

都市銀行、証券トレーダー、衆議院秘書、内閣府認定NPO法人、エコキヤップ推進協会 設立理事
 川田龍平【薬害エイズ原告】参議院議員 国会第1秘書、広域の県議員、などの歩み 46歳

◆市会 はかとう正法への投票、ご家族や知人へ投票のよびかけを どうかお願いします

私は世襲や組織の候補でなく、家族3代61年、幼少から愛着の地元鶴見区で、乳児の育育中、県議の時の、地域市政へ多数の要請を拝聴。皆さまの声におこたえしたく、市会へ出馬! 無党派の私は、各政党の、党利党略や利権、しがらみとは無縁。皆さまの声と自分の信念で行動。中道的・現実的、各案件ごとに、政党や会派をこえた連携で、政治改革・政策実現!

◆主張・実行! タウンニュースやチラシでお伝えした、政治信条や優先政策、財源づくりで子ども・若者男女の 生命・生活・未来に 直結する政策を常に最優先! 人にやさしい市政へ

◆市・県・国の神をこえた行政改革! 最大政令市、横浜のムダな支出を正す。岸谷線や巨大な市役所建設ほか、不要不急の事業を凍結や見直し。市役所から区へ、権限や財源シフト。身近なことは区で決め、どんなへも公平な市民サービス。自治会支援で、全員参加のまちづくり。

◆福祉・医療・介護・防災で安心を! 高齢者・障がい者・子育てや、民生委員への支援。花月計画など、防災の徹底、消防団支援。中小企業支援や商店街活性化。中学校給食へ、政務活動費や企業団体献金の廃止・技術改革、などへ特に尽力! ほかに多分野へ私見・自論。

◆私はいつも皆さまと語りあい、優先事項を決定します。名前で検索! ネットもご覧ください!

民主党公認 **かとう 正法**

政治は、「人」です。

鶴見のため、市民のため、生活のため 谷地しんじの主張

- 鶴見を安心・安全、活気ある街作り、地域の方で守ろう我が町!
- 町内会会員の増員・空き家対策に努めます
- 少子高齢社会、福祉医療介護に真正面から取り組みます!
- 地域経済の活性化、中小企業の真の支援に取り組みます!
- 男女が共同に参画できる社会の実現を、安定した雇用が第一!
- 充実した教育の実現(教育の基本は読み・書・そろばん!)
- 代議士秘書、市会議員経験を生かしみなさんの声を市政に!

私たちが地域からも推薦します。

斎藤英雄(田野町)松坂テリ子(矢向)藤原今朝男(馬場)
 三浦昭二(生麦)深松隆(小野町)水野裕子(鶴見中央)
 田中孝一(寺谷)春山忠一(上野毛)山口武夫(市場西中町)
 大泉利夫(仲通)小川道志(小野町)

民主党公認 **谷地しんじ**

地域力アップで、元気な鶴見を!!

防災・減災対策で、地域力アップ!

- ・内水ハザードマップを活用し、防災対策を推進します。
- ・防災の架け橋を推進します
- ・(水害補償、鶴見大発)
- ・災害時における飲料水確保を推進します。
- ・地域防災拠点での訓練の充実を推進します。

子育て・教育対策で、地域力アップ!

- ・小児6年生までへの対象を、小児6年生までに拡大します
- ・中学校授業(保健科)推進型型型推進型を、実施します
- ・実習利用、防止教育を強化します

安心対策で、地域力アップ!

- ・地域包括ケアシステムを構築します
- ・認知症対策を推進します
- ・福祉包括ケアシステムを推進します
- ・障がい者施設等からの優先順位を推進します

私も応援します

マチンゲンパン 大川 龍平
 約1000 ビック・サトメ 代表 早乙女 浩二
 電子タバコ アイオンス

プロフィール

- 昭和41年生まれ(49才)
- 昭和59年 愛知県立松陰高校 卒業
- 昭和63年 創価大学経済学部 卒業
- 23年間、建設業、自動車部品業に従事
- 3度の海外(マレーシア、インドネシア)駐在を経験
- 平成23年 横浜市議員 初当選
- 現在 公明党神奈川県本部企画局長、公明党鶴見支部支部長、防災士

ホームページ http://www.ozaki-futoshi.com

公明党公認 **尾崎太** 49歳 ふとし

中学校給食の実現! 小児医療費無料化を中学卒業まで!

すべては市民のために 全力で走ります
 子育てでも老後も安心して暮らせる鶴見区へ

- ①全国ではあたりまえの中学校給食実施を
- ②小児医療費無料化年齢を中学卒業まで
- ③国保料引き下げ、介護保険料の負担軽減、特別養護老人ホームの増設
- ④横浜にカジノはほしくない
- ⑤公営住宅の増設、中小企業支援の経済政策を
- ⑥生息尾踏切閉鎖反対、エシベーター付録人動機設置を、水道橋の存続と整備を
- ⑦花月園・鶴工跡地利用は市民要求の反映を

横浜から安政改革の鶴見をストップ!
 「競争する回切り」を許さない。原価ゼロ社会へ消費増税10%増税を中止に。原価ゼロ

プロフィール 1971年大阪府生まれ、43歳。家族は、妻、4人の男子。中央大学法学部(夜間部)卒業。夕田診療所、夕田診療病院長事務次長など歴任。よこはま建築家の会副会長。2011年横浜市議員初当選。横浜鶴見消防第九分団員。鶴見区矢向在住。

民主党公認 **古谷まさひこ** 靖彦

統一地方選挙

(市会・県会・知事)

投票日

4月12日(日)

午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

平成27年4月12日執行 横浜市議会議員 鶴見区 選挙区 (定数6人)

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

市民ひとりひとりが生き活きと暮らせる環境を鶴見から実現します!



1期4年間の実績

- 議会改革**
議員給与削減案を提案しボーナスを50%自主的にカットと議員交通費の受取を拒否、海外視察費120万円を返納しました
- 行政改革**
新市庁舎建設計画で余剰床中止を提言して93億円を減額しました
公施設の無償貸付を解消しムダを削減、外郭団体を数々改革しました
- 地域に関する議会質問**
花月園跡地の利活用(質問3回)、鶴工跡地の利活用(質問2回)
鶴見駅周辺の駐輪場確保と放置自転車対策(質問2回)
生見尾跡切の安全対策、南武線の立体交差推進、末吉橋の架替え等
- 地域活動**
活動しポート30号発行、市政報告会40回開催

民間企業出身に挑戦！
二期目が戦いから
二期目が戦いから
二期目が戦いから



維新の党 有村 忠 公認

未来に夢をもてる地域を作ろう!

私たちのふるさと、鶴見。子どもたちが安心、安全に育ち、生き活きとした鶴見にしたい、鶴見に生まれ鶴見で育ったわたなべ忠則は豊かな議員経験を活かし、責任と約束を必ず果たします。少子高齢化に対応し、地方自治体への権限の委譲が進むなか、50年後の「横浜」を見据え、自治体のトップランナーとして「横浜モデル」をしっかりと創っていきます。

- 1. 安心・安全・防災に強い鶴見にします。**
防災・減災のネットワークと防災対策整備をつくり
災害にも強い、市民の皆様に便利なインフラ環境を整えます。
横浜災害時における救助及び救助の推進に関する条例を進めます。
犯罪の危険地帯をなくすために、防犯灯の充実を進めます。
通勤・通学路の安全を守り、災害に強い道路改善を進めます。
- 2. 新たな交通ネットワークの構築に取り組みます。**
鶴見地域の発展と繁栄を目標に、羽田空港の国際化をふまえ、横浜の玄関口としての機能や中継駅機能の促進、日南に向けた交通ネットワークなど議員を中心とした様々な交通ネットワークを構築します。市民の皆様の定着ある路線(バス)もしっかりと構築していきます。
- 3. 新たな京浜臨海部を創ります。**
環境改善を基盤に人々が安心して働けるエリアとして、地域活性化を推進していきます。
- 4. 地域の子どもの育成を支援します。**
子どもと大人が一緒に過ごす街づくり、子育てしやすい地域情報伝達の充実を支援します。
結婚するまで少子化対策を考えた社会をつくります。
- 5. 若年者が安心して暮らせる施設、制度の完成を進めます。**
公共施設の整備・充実、街のバリアフリー化、障害制度の見直しを進めます。お年寄りや身体の不自由な方の目線で考えた安心して暮らせる鶴見をつくります。

私生活も充実しています
常任議員 川崎 修平
プロフィール 昭和40年4月 横浜市鶴見区中央に生まれる
平成19年3月 自由民主党議員選挙で当選
現 在 横浜市議会議員 2期
横浜市議会議員 選挙区 鶴見区 選挙区長

www.watanabe-tadanori.com



自民党公認 わたなべ 忠則 50歳

井上さくららは、企業や労働組合、宗教団体などの支援を受け、市民のボランティアに変えられ選挙や政治活動を行っています。

新市庁舎に 670億円 **カン/開発に 300億円**

↓入づくりや防災に投資を!!↓

- ★中学校給食の実施を
- ★若者に返済不要の奨学金を
- ★介護ヘルパーの待遇改善を
- ★遊遊場所と遊遊経路の確保
- ★エネルギーも地域で循環へ
- ★さよなら原発・脱被ばく

http://sakurainline.sakura.ne.jp

利権ナシ 実績アリ

実現しました!!

- 心づきスタッフ
- 災害対策
- はばの広場
- 子どもを守

給食の放射能検査実施
小児医療費無料化の拡大
子育て支援の拡充
子育て支援の拡充
子育て支援の拡充
子育て支援の拡充

「隠れ選出」を退治
新市庁舎計画の規模縮小
花月園跡地の防犯公園
防災無線ゼロからの脱却
防災無線の必要箇所、区内13区
防災無線の必要箇所、区内13区
防災無線の必要箇所、区内13区

プロフィール 1965年生まれ、岸谷在住。ピンクのバイクが目印。市議5期連続当選。「無所属クラブ」副会長。石巻で東日本大震災ボランティア。超党派の「横浜市会女性議員の会」会長。税金による議員の海外視察は辞退し、見直しを推進。



井上 さくら 無所属

統一地方選挙 投票日

4月12日(日)

午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月11日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時
臨時投票所 午前9時30分～午後8時

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

平成27年4月12日執行 横浜市議会議員 戸塚区 選挙区 (定数6人)

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

街の魅力がアップする「チャンス」を創る!

戸塚は横浜と湘南の結節点。観光、経済、教育などの分野で鎌倉市、藤沢市と連携を強化します。行政の枠にとらわれない連携に新たなチャンスを探ります。

アンダーパスの増設を活かして南横駅広のコースを元の旧東海線に復帰を目指します。

戸塚駅および東戸塚駅からの直通バス拡充によって羽田空港へのアクセス向上を図ります。

東戸塚駅周辺のコmpactシティ化と駅機能の向上をはかります。

Taro's Policy

チャンス を創る政治

【プロフィール】
http://www.suzukitaro.com



民主党
鈴木太郎 48歳

子供たちの将来に「チャンス」を創る!

確かな学力を身に付けるためには読む力が大事。「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」に基づき家庭での読書習慣の醸成を図ります。

成長が著しい中学生に選択の幅が広がる横浜版中学校食システムを目指します。

発達障害の子供たちの高校進学や就労を支援します。

茅ヶ崎市が実施している「そだれん」などを参考に家庭の子育て力をはぐくむプログラムを推進します。

高齢者が安心して暮らせる「チャンス」を創る!

住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域の見守りの仕組み(みまもりネット)の充実をはかります。

必要な介護サービスを必要な時に受けられるように、介護人材確保を進めます。

女性が活躍する「チャンス」を創る!

今は働いていないけれど、できれば短時間で働きたい女性のために再就職につながるインターンシップを推進します。

中小企業が短時間勤務を実施できるような支援メニューを構築します。

人口減少時代の行政運営に「チャンス」を創る!

マイナンバーとICTの活用でもっと便利な行政手続きを実現していきます。

行政だけでなくこれまでの公共サービスを提供し続けることが難しくなります。企業のCSR活動を推進し公民連携による公共サービス提供を進めます。

あすの戸塚を創る

つなげよう みんなの幸せを!
次世代へ受け継ぐために
川辺よし男のチャレンジ



民主党公認
川辺よし男

私たちも推薦します
参議院議員 民主党
連合神奈川 代表代行 蓮 舫
会長 長 柏木 教一

横浜で働ける環境を創ります | **郊外都市としての街を創ります**

- 女性など職を求める方やシニア世代への就労支援をします。
- 小児医療費の助成種拡大(小学校6年生まで)を図ります。
- 待機児童ゼロ継続と子育て支援をします。
- JR湘南新線ラインの東戸塚駅全停車に努めます。
- 迅速された深谷通線建設の跡地利用の推進を図ります。
- 災害に強い街づくりを進めます。

医療・福祉に充実した街を創ります

- 特別養護老人ホームの整備を進めます。
- 健康寿命への取り組み(がん対策等の推進)を進めます。

プロフィール: 昭和29年12月 戸塚区小栗町に生まれる。大正小・中学校卒。横浜市立鶴見工業高校卒。昭和62年 横浜市議会議員初当選。現7期

未来創生 活力あふれる街づくり



民主党公認
坂本勝司 47歳

電通連合公認
連合神奈川推薦

「みんなが住み続けたい」と思う戸塚の創生に全力で取り組みます!

実現!

- 中学校テリバリ整査
- 災害防止条例の制定
- ブルーライン快速運転導入
- 通学路跡地の有効利用
- 横浜歩道設置やグリーンベルトの拡充

坂本勝司の約束!

- 犯罪の抑制
- 街頭緊急通報装置の増設
- 小児医療費助成の改善
- 小学校6年生まで助成期間拡大
- 所得割増の撤廃
- 行政費用の削減
- 二重行政解消、区役所機能強化
- 利便性向上と安全確保
- 東戸塚駅舎の改善、地域交通
- サポートシステムの導入等
- 高齢者支援施設の入居待機者、および待機児童ゼロへ
- 郊外にある高齢者支援施設や託児所の有効活用

【HP】 <http://www.guts-sakamoto.com/>

経歴: 1967年 横浜市生まれ
1986年 神奈川県立戸塚高等学校卒業
1989年 株式会社日立製作所 戸工工入社
2011年 横浜市議会議員 初当選

現在: 神奈川県/トモトン協会 副会長 他
民主党 神奈川県第五区総支部 副幹事長

統一地方選挙 投票日
4月12日(日)
 午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月11日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時
 臨時投票所 午前9時30分～午後8時

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

つくりましょう! ずっと住みたい街 中区 福島直子の重点政策

- 安全な街づくり**
- 災害時の情報伝達体制を強化し、市民と来街者の安全を確保
 - 住宅の建て替え相談、空き家対策、地震火災対策を強化
 - 台風の大規模化ともなう気象災害に備えた街づくり
- 支えあう街づくり**
- 介護と医療を切れ目なく提供する、「地域包括ケアシステム」を確立
 - 市内高齢者100万人時代を見据え「健康・くらし」の相乗体制を強化
 - 障がい児・者の多様なニーズに応え、自立した生活を送れる地域づくり
- 魅力ある街づくり**
- がんばるお母さんをはじめ、女性が一働きいきと活躍できる環境づくり
 - 国家戦略特区など横浜の強みを活かし、市内経済の活力を向上
 - 「環境未来都市」「文化芸術創造都市」として、選ばれる横浜・港づくり
- [プロフィール] 昭和54年、創価大学法学部卒業後、旧住友建設(株)に入社、同社初の女性営業課長 ●平成15年、横浜市議会議員初当選、現在3期 ●建築・都市整備・道路委員会副委員長、減災対策推進特別委員会委員/防災士(2009年4月履修)



公明党公認
福島直子
ふくしま なおこ

中区から初の日本共産党の議席で 暮らしの願い 実現 安倍暴走 ストップ

- 【プロフィール】**
1957年、神奈川県横浜市生まれ。横浜国立大学経済学部に在籍し、同大学経済学系で政治学専攻の修士課程を修了。その後、同大学経済学系で政治学専攻の博士課程を修了。現在は、同大学経済学系で政治学専攻の教授として勤務中。著書『日本共産党の政治戦略』(中公新書)などがある。
- 【安心】**
○安倍政権の暴走を止め、憲法改正を阻止する。
○野田政権の暴走を止め、憲法改正を阻止する。
- 【環境】**
○日本共産党の環境政策を推進する。
○日本共産党の環境政策を推進する。
- 【教育】**
○日本共産党の教育政策を推進する。
○日本共産党の教育政策を推進する。
- 【経済】**
○日本共産党の経済政策を推進する。
○日本共産党の経済政策を推進する。
- 【社会】**
○日本共産党の社会政策を推進する。
○日本共産党の社会政策を推進する。
- 【国際】**
○日本共産党の国際政策を推進する。
○日本共産党の国際政策を推進する。
- 【日本共産党】** 消費税10%増税、憲法改悪、原発再稼働ストップ



日本共産党
しいやタケシ
椎谷 猛

横浜創生 誇れる街・中区 全力投球で 市会に挑戦!

- 「即戦力」の若手の新人!**
内閣官房長官菅義偉衆議院議員の下で総務大臣秘書官など12年の秘書生活、市議会議員の経験も有り、国政・市政両方にノウハウがあります。
- 働ける街横浜**
一任で働く、を実現し豊かな暮らしを世界に発信する3コマを準備しています
- 頼れる街横浜**
お年寄りや安心して暮らせる街に優しい街横浜
- 強い街横浜**
災害から市民を守りたい
- 開かれた街横浜**
透明性のある議会に
- プロフィール**
昭和45年7月3日生まれ。日本共産党支部長、本牧町入会、関小卒業、大島中学校卒業、進子高等学校卒業、奈良産業大学法学部卒業、平成7年管理栄養士、公認第2級管理栄養士、平成21年管理栄養士(現在)市議員 伊波洋之助 事務所



自民党公認 市会
いなみ 俊之助
い な み じゆんすけ

横浜市のことなら
なんでも相談受付中

中区的どころで、ピンク色の「本人です」と書かれたノボリや「元氣新聞」をこまめに届けてくださいますか。

困ったときにそばにいて、すぐに相談できる。そんな議員をめざしています。

政策を一つ一つ掲載しませ
中学校給食や新しい交通機関の導入、南北への試験埋立への監視等々、頑張ります。大事なことは信頼関係だと思っています。くしだ久子なら言わなくてもやってくれる。その信頼関係を裏切らないことが私の公約です。

くしだ久子
現 横浜市議会議員(二期) 元アナウンサー
横浜国立大学 経済卒 大のワゴン好き



維新の党 公認
くしだ 久子
くしだ 久子

看護と相談の経験を市政に活かします!

- 命がけで考える政治**
- 相談窓口の対応力を向上させます。
 - 医療従事者として、市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
 - 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
 - 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
- 平和**
● 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
- 脱原発**
● 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
- 子ども**
● 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
- 労働**
● 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
- 生活**
● 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
- 命**
● 市民の健康を守るために、地域での連携を強化します。
- プロフィール**
昭和57年、神奈川県横浜市生まれ。新横浜高等学校卒業。その後、横浜国立大学経済学部に在籍し、同大学経済学系で政治学専攻の修士課程を修了。現在は、同大学経済学系で政治学専攻の教授として勤務中。著書『日本共産党の政治戦略』(中公新書)などがある。



無所属 社民党民主系候補の支援
森ひでお
もり ひでお 43歳

人も企業も個性を活かし、生き生きと活動できる…
健康を守り、安全・安心な暮らしができる…
魅力ある都市を形成し、国を超えて人や企業を惹きつけることができる…

そんな自信と活力に溢れる横浜を実現することが、横浜市議会議員5期19年、松本研の「責任」です。

松本研の「責任と約束」

松本研 自民党公認

実現を「約束」します

- 「勇気をもって、行・財政改革に臨む横浜。」
- 「民間活力を導入した行政改革、財政の健全化の推進」
- 「活力と魅力に溢れる、元氣な横浜。」
- 「新たな成長産業の創出で、市内中小企業を活性化させて雇用を増大」
- 「安全・安心な暮らしを守る優しい横浜。」
- 「高齢者が頼り頼りとした地域で安心して暮らせる医療、介護の仕組みづくり」
- 「親子の愛情を育む、子育て環境の充実」
- 「被災へ、自助・共助による備え、地域消防組織の充実」

経歴
●昭和26年 中区野毛生まれ
本町小学校
浅野学園中学校・高校
関東学院大学経済学部 経営学科・卒
◎平成8年 横浜市議会議員初当選 以後連続5期当選

法改正され、期間中も発信しています。ホームページ、フェイスブックもご覧ください。



自民党公認
松本研
まつもと けん

統一地方選挙 (市会・県会・知事) 投票日 4月12日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

市民相談 12年間で—
6,500件
……市民相談の
取組つづきの
原点

皆さまの声をカタチに!

さいとうは、行動力がすべてです。現場を見る、現場で聞く、目の前のあなたのために、さいとうは今日も働きます。

主眼	あなたの声がカタチに	主眼	あなたの声をカタチに
● 小児医療費助成の対象を小学3年生まで拡大 (平成27年10月～)	● 小児医療費助成の対象を小学3年生まで拡大 (平成27年10月～)	● 全市立中学校で「スクールランチ」方式の昼食を平成28年度中に実施します	● 小児医療費助成の対象を小学6年生と所得制限緩和を目指します
● 市立小学校1年生全員に折り畳み式ヘルメットを支給。毎年新生児に支給予定	● 未帰国の子に「帰国検定のみし適用」を実施 (平成27年4月～)	● 住みかたで地域で暮らせるよう地域包括ケアシステムを推進します	● 認知症サポーターの普及など認知症ケアを充実します
● ごみ出しが困難な方へ「ふれあい収集」を実施	● シニアボランティア活動を創設	● けがの不安の軽減に「けが対策ネットライン」(仮称)を設置します	● 転落事故防止のために歩道駅のホームドア設置を推進します
● 熱天対策ワゴン操縦の普及を図る実施	● 集中国家で下水等がある内水はん盆の浸水区域を示す「内水ハザードマップ」を作成	● 児童虐待が1年連続で減少した点・自殺防止を推進	● 児童虐待が1年連続で減少した点・自殺防止を推進

さいとう伸一 選挙区 保土ヶ谷区



さいとう伸一
しんいち (47)

地域主権、分権の横浜のことは横浜で決める

森としあき 三つの実現目標

- 働く者が軸となる安心社会の実現 (非正規→正規化)
- いきいきと暮らせる、高齢社会の実現 (福祉の充実)
- 女性が安心して働く環境を実現 (子育て支援)

人のための政治

地域での主な役職

- 保土ヶ谷ふれあい民謡舞踊協会会長
- 横浜みなと軟式野球連盟会長
- 横浜市相模連盟会長
- 神奈川県ルーニーアソシエーション副会長
- 横浜市建築事務所協会顧問
- 横浜市宅地建物取引業協会顧問
- 横浜市小学生野球連盟顧問

プロフィール

- 昭和24年5月27日生まれ
- 昭和43年3月法政大学第二高等学校卒業
- 昭和43年4月NKKK交流開発新入社 (現JFE東日本製鉄所)
- 平成3年4月横浜市議員初当選 現在6期目

推薦人

森野 豪志 ● 馬淵 澄夫 ● 柏木 毅

森としあきホームページwww.yokohama-mori.com



森としあき
民主党公認

徹底した行政改革で財源を確保し、保土ヶ谷から市民本位の改革を実現する!

地元出身 働き盛り 33歳

「いそべま太」プロフィール

昭和56年(1981年)8月26日生まれ 33歳
星川小学校/保土ヶ谷中学校/保土ヶ谷高等学校
専攻大学法学部法律学科 卒業
横浜市内の民間企業を経て/
平成23年横浜市議会議員選挙 初当選
高校時代に生徒会長を務め/
20代に自治会・町内会役員を経験/
現在は青少年指導員(6年目)

「いそべま太」主な活動

- 議員活動による、議員活動の推進
- 議員活動による、議員活動の推進
- 議員活動による、議員活動の推進

HP: www.iso-becchi.com



いそべま太
維新の党 公認
33歳

信頼と実績 [地域密着型]

6期目挑戦

田中あたきだ

これまで取り組んできたこと
● 「中ただ」の船中八策
● 「中ただ」の船中八策
● 「中ただ」の船中八策

「中ただ」の船中八策
● 防災・防犯・防犯
● 防災・防犯・防犯
● 防災・防犯・防犯

「中ただ」の船中八策
● 防災・防犯・防犯
● 防災・防犯・防犯
● 防災・防犯・防犯



田中あたきだ
自民党公認

保土ヶ谷区から 日本共産党の市議会議員を

安倍政権の暴走政治にストップを! 横浜から

市民の願い実現

- 子育て
 - 自校方式による中学校給食の実施
 - 病児、病後児保育を含む保育園・学童保育の充実
 - 小児医療費助成年齢の引き上げ
 - ひとより家庭への支援充実
- 暮らし
 - 消費税 10%増税中止、くらし優先の経済成長を
 - カジノ誘致を中止し、歴史・文化芸術・観光を観光戦略に
- 安全安心
 - 生活道路の整備
 - 特別養護老人ホームの増設

財源は大規模開発や新市庁舎建設の見直しで! 市議会に女性の声を届けます。



北谷まり
日本共産党 きたに真利

なによりも横浜を日本一住んでみたくなる都市に...

みんなの為にめいっばい!

さかい太

安心して生み、子どもの夢と主体性を育てる教育の構築
 一歩も二歩も踏みこんだ中小企業への経済支援システムの構築
 安心して老後を迎えるために在宅介護への強い支援システムの構築
 地域社会が活力! 防災と防犯に対するシステムの構築
 みんなの思いとやる気が市政に反映される行政の構築
 充実した医療サービスを受けるための地域医療連携/ISの構築

「さかい太」の政治活動
 ● 横浜市立保健センター
 ● 横浜市立保健センター
 ● 横浜市立保健センター



さかい太
自民党公認

統一地方選挙 投票日

4月12日(日)

午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

元気で優しいヨヨハマ

活動 安心

私の議員活動の中心に「街かんの視点」を置き、「雇用が最大の福である」と主張しています。市庁に企業誘致を進め雇用を創出することで、子育てしながらかつ愛される街づくりが実現できると信じています。また、子育てしながらかつ愛される街づくりが実現できると信じています。また、子育てしながらかつ愛される街づくりが実現できると信じています。

- 夢** 新たな手段で交通不便地域を解消し、若者も女性もシニア世代も働き住み続けられる街へ
- 活動** 雇用創出のための企業誘致を進め、横浜経済の活力維持へ また、県との二重行政解消へ
- 安心** 自然災害への備えを強化し、子育て、医療、介護の不安を減らし、安心・安全な街へ



民主党公認

こんの典人

政策の詳細内容は、ホームページをご覧ください
http://www.hi-ho.ne.jp/in-kono/

政治は未来の選択。

私たちが享受している豊かさを未来に繋ぐために、今やらなければいけない、3つの約束。

- 1 将来に負担を先送りしない効率的な行政運営**
職員総人件費の見直し・事業ユニット分析による事業効果の検証・監査制度の見直し・新公会計制度への速やかな移行・区役所への権限移譲・公民連携の推進・公共空間のリノベーションによる税収確保・オープンデータの推進など
 - 2 教育・子育てのイノベーション**
英語教育におけるフォニックスの導入・ICTの活用・2020年の大学入試改革を見据えた教育カリキュラムの見直し・経済格差による学力格差の解消・民間人校長の積極採用・中学校給食の実施・コミュニティ・スクールの充実・部活動の見直しなど
 - 3 健康・福祉のイノベーション**
ユニバーサルデザインの促進・多様性のある社会の実現・在宅医療制度のさらなる促進・若者就業支援・孤独対策・喫煙禁止モデル地区の拡大・特別養子縁組の認知・活用の促進など
- http://hiro-chan.net



維新の党公認

伊藤ひろたか

37歳

テーマは予防と実行力!!

- 災害に強い横浜 ●誇りあるハマッコをはくむ ●地域とともに輝く370万都市 ●頑張る人が報われる ●地球・みどり・生活を守る ●人にあたたかい横浜



- 01 若者よ、夢を抱け!
子供・若者政策 Catch the Dream
- 02 安心して暮らせる毎日を
防災・安全政策 Safety City
- 03 活気と元気があふれる横浜
経済・環境政策 Economy & Ecology of Yokohama
- 04 やさしい手・やさしい心
福祉政策 Kindness & Heart-warming
- 05 民度の高い議会へ
議会・財政政策 Quality of Assembly



自民党公認

斎藤たつや

42歳

「その声をカタチに！」

3期12年で5000件の市民相談、そこから100を超える実績が生まれました。

- ### 在宅介護を全力で応援します!
- 高齢者の地域ケアを充実
 - 介護人材の待遇改善を推進
 - 介護人材の確保と待遇改善
 - 介護人材の確保と待遇改善
 - 介護人材の確保と待遇改善
 - 介護人材の確保と待遇改善
 - 介護人材の確保と待遇改善
 - 介護人材の確保と待遇改善
- 創設 ★保育コンシェルジュ ☎045-930-2331
★小児救急 電話 (いいナース) ☎045-201-1174



公明党公認

高橋まさとし

55歳

中学校給食の実現!小児医療費を中学まで無料に!

みなさんの願いを市政に届けます

- 中学校給食の実現**
他党派が推進する業者の宅配弁当ではなく、小学校と同じ学校給食を中学でも実現へ
- 小児医療費無料化の拡大**
家庭の経済格差が命の格差になってはなりません。東京都と同じく中学卒業までの無料化を目指します。
- 安心の福祉**
不足している認可保育所と特異市一助の増設をすすめます。また、高卒者への増設と介護保険料の引き下げをお願いします。
- 安心のまちへ**
中山間地域の閉村の立地変化や長津田駅前にもっとも利便性の高い駅をすすめます。産地対策の強化、生活道路整備、住まいの耐震性の促進、住宅密集地域の防火対策をお願いします。
- 地域経済活性化**
本格的な中小企業支援を行い、同一労働同一賃金と最低時給1000円以上を目指します。また、商店街の活性化も目指します。
- 財政は…**
横浜市には3兆4千億円の予算があります。また、新庁舎建設や新たな高度産業など、数兆、数千億規模の必要・不急な大型公共事業の見直しと財源確保は必要です。

プロフィール 1972年生まれ 東京大学 小児科医 小児科医養成課程学校教育 卒業 市内の小学校、高校などで教鞭を執る ●趣味は茶道と料理 ●家族は夫と小学生の息子一人 ●長津田在住

日本共産党の議員で

横浜から安倍政権の暴走ストップ!
『戦争する国づくり』を許さない。消費税増税中止。原発ゼロ社会へ。企業・団体献金の禁止、政党助成金の廃止。

加藤リカ 共産党



日本共産党

加藤リカ

43歳

医療と介護の充実で元気の緑区・横浜へ。

- 女性だからこそ気づくことがある。
- 日々の暮らしの延長が政治であるべき
- www.kanako-osako.com/profile
- 1 子ども・子育ては社会全体で応援を。**
子どもは未来への大切な担い手。出生率が急激に低下し、将来を担う子ども達の急激な減少は、若いお母さんやお父さん達の育児や将来への不安からです。安心して出産や子育てができるよう医療体制や保育園、こども手当の拡充を。
 - 2 高齢者、障がい児・者の安心、安全。**
いま、暮らしの不安が拡大しています。買値の高騰、教育費の増大、生活費の増加、年金の減少、介護費の増大など、さまざまな不安が押し寄せ、生活の不安定化が進んでいます。私の経験・知識を役立てればと思っております。
 - 3 質の高い教育と、安全な教育環境を。**
教育は未来への投資です。質の高い教育は環境・仕組みが育ちます。未来を担う子ども達の夢や希望を現実にするために、地域と連携した教育環境をつくり、人々のつながりや絆を大切に人づくりを目指します。
 - 4 生活の安心、安定。**
まずは防災と生活の安心のために新たな雇用の創出・環境分野等（重点を）が必要であり、また災害に強い都市基盤整備や地域と連携した防災対策を強化し、皆様とともに安心して暮らせる街づくり、未来づくりをいたします。
- 女性活躍、まずは市会から



自民党公認

おおさこかなこ

41歳

統一地方選挙 投票日

(市会・県会・知事)

4月12日(日)

午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真複製によって印刷したものです。

選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

南区パワーアップ! 地域再生

独自の提案が実現しました!
小学校からの英語教育導入

地域パワーアップ
大学・NPO等と連携し、中小企業・商店街支援、乗合自動車の導入、防犯防犯など地域課題に取組みます。

女性パワーアップ
保育・子育て支援、起業・キャリア支援など女性の地位向上を目指します。

経済雇用パワーアップ
最低賃金を引き上げ、消費増大に取組みます。多様な働き方を認め、望みを実現します。

教育パワーアップ
英語・国語や道德教育の充実、家庭の経済状況による教育格差をなくします。

介護医療・福祉パワーアップ
介護職をつつらなく、介護を受けたい人、担う人への支援、認知症予防や高齢者の健康維持に取組みます。

家族介護のため前回は出馬せずお休みをいただきました。この4年間で培った経験を市政に生かし、皆さんと身近な政策作りを実現します。

みんなの改革

katagirinoriko.net



かたぎり
片桐のりこ

南の新しい風 笑顔と安心のまちづくり

平和がいちばん。戦争はしない・させない

いのちを守る

- 防 災
 - 地下駅地蔵にそなえる防災体制の充実
 - 鉄道の再整備と駅舎の改修
 - 大岡川の護岸強化における亀裂箇所の調査・点検・修繕
- 福 祉
 - 医療・介護・老人ホーム等の充実
 - 地域で介護予防・ボランティアの仕組みづくり
- こども・教育
 - 児童虐待防止と見守り体制の推進
 - いじめ対策の強化

暮らしを守る

- 働くことを軸とする安心社会の実現
 - 女性の働き続けられる政策の推進
 - 格差社会の是正
- ゴミの分別収集(ふれあい収集)の拡大
 - 新区庁舎へのアクセスの確保・跡地の有効活用

地域の課題に誠心誠意取り組みます

プロフィール

- 1972年10月10日 生まれ
- 1991年3月 神奈川県立津久井高等学校卒業
- 1999年4月 横浜市役所勤務 5年18歳、議政専任へ転出
- 2014年2月



民主党政認
いとう 純
じゅんいちろう

約束。約束は必ず守る、できない約束はしない。そんな政治家でありたい。

■8年前の皆さんとの約束 一勇気ある一歩を!

「国が私たちのために何をしてくれるかでなく、私たちが国のために何ができるのかを問いたまえ」子どもの頃から憧れていたケネディ大統領のこの言葉を胸に、政治家としてスタートしました。ひとりの人間や政治家ができることは、ほんの小さなことかもしれない。それでも、ひとりが始めなければ何も始まらない。明日への希望を持って、勇気ある一歩を。

■4年前の皆さんとの約束 がんばろう日本! がんばろう横浜!

東日本大震災直後の選挙戦。厳しい現実の中、がんばろう日本! がんばろう横浜! が合言葉。災害に負けない安全と安心の街づくりを。

新たな一歩を!

政治は言葉と行動がすべてです。常に原点に戻り、自らの足元をしっかりと見つめ直し、横浜の明るい未来に向け、新しい一歩を踏み出したいと思えます。一約束は必ず守る、できない約束はしない。

11年間秘書として行動を共にした、すが義偉官房長官の教えです。私はそんな政治家でありたい。

すが たけし

昭和33年横浜生まれ。県立横浜ヶ丘高校、早稲田大学政経学部政治学科卒業。すが義偉衆議院議員の公設第一秘書、政経秘書として11年間勤務した。平成19年鈴木正之市会議員の後継として市議初当選。平成23年二期目当選。現在、自民党横浜市連副幹事長、自民党横浜市南区連支部支部長。



自民党政認
すが たけし

大胆に挑戦します! 動く、創る、変える

【安心 プラチナプラン】 きらっ館 横浜 ずっぴー みなみ (仮称)

- 高齢社会を安心の幸福社会へ**
○地域包括ケアシステムを大きく進めます。
- 安心の子育て環境へ**
○小児医療費助成を小学6年までに拡大します。
○妊娠・出産・子育て包括支援センター(仮称)を設置します。
- 災害・防犯に強い安全安心の地域へ**
○けいけい不安を相談できる「けいけい対策ホットライン」(仮称)を設置します。
○施行された法律による空き家対策を進めます。
- 女性も青年も輝く安心社会へ**
○女性の再就職を支援する「ママインターンシップ」の導入を促進します。
- 安定と安心の地域経済へ**
○困ったときの進める「中小・小規模事業者コンシェルジュ」を設置します。
- 区民と育ち健康で安心の南区へ**
○健康寿命日本一を目指す横浜で南区がトップランナーとなるよう、健康づくりを進めます。
*仁田ホームページに全文を掲載しています。

誠実に実現しました!

寄せられた喜びの声に感謝します!

- 市立中学校へ「スクールランチ」方式の昼食を28年度中に実施
- 選考の「小児医療費助成」を10月から小学3年生までに拡大

「保育コンシェルジュ」機能を提案
自動共助を進める「防災・減災推進室」を創設
「折りたたみ式防災ヘルメット」を小学1年生に支給

プレミアム付商品券で家計と地域を元気に!

プロフィール: 昭和31年 横浜市南区生まれ(58歳) 市立大岡小・私立逸野中・高校、横浜国立大学卒 民間会社で記録材料関係の研究開発、新規事業の企画に従事 電子情報通信学会会員、画像電子学会論文編集委員を歴任 平成7年4月 横浜市議会議員に初当選(現5期) 現在、横浜市副議長、党本部副代表、社会福祉法人理事 〇座右の銘「疾風」に勁魂を知る!



公明党政認
仁田 まさとし

声は届く。未来が変わる。

約束 世代をつなぐ。

南区のために...

- 現区庁舎までのバス路線を確保
- 阪東橋から新区庁舎まで無電柱化
- 南区でもオリンピック2020開催 他

横浜のために...

- すが官房長官との連携でアフレ脱却
- 横浜市営地下鉄の通学定期を値下げ
- 消防団員の充足率向上
- 「国際花と緑の博覧会」横浜誘致 他

東北のために...

- 現地に直接届ける募金活動を継続
- 南区と東北をつなぐ「ゆさ祭り」 他

4年間の実績

- くらしのための危機管理
- 放射線測定、避難所管理、空き家対策等
- 経済成長による雇用創出
- 女性活躍プログラム、商店街活性化条例
- 建設関連産業支援、夕張市へ人材派遣 他
- 社会保障の充実で健康長寿
- 介護施設等の設置準備と、がん医療条例
- 介護施設申請から認定までの時間を短縮 他
- 親子の絆「育てたい」を応援
- 小児医療費助成、学校トイレ洋式化 他
- 魅力あるまちづくりを推進
- 横浜マリン開港場、コニヤ工場365日稼働 他
- 地元への声を議会に反映
- 議員提案条例の制定は全国一位
- 毎月30ヶ所以上の市政報告会を実施 他

産花大輔、二期目に挑戦! 詳細は yusadaisake.com

ゆさ 大輔 33歳

1981年南区生まれ。横浜高校へ入学、野球部に入部。桜美林大学に進学も東家閉鎖により進学断念。就職した民間工場で下積みが転機となり、すが義偉議員の秘書を経て、2011年市会初当選。議会で小中学校における放射線測定の早期完了、全国初となる崖地対策ルールづくりなどを立案。地元を歩き課題に取り組み、一方、地域活性化・東日本大震災の復興支援でゆさ祭りを開催。現在1期。



横浜市議会議員 自民党
ゆさ 大輔

横浜から景気回復・政界再編

税金のムダ使いを削減 + **景気回復・税収アップ**

「議員ボーナス50%カット案」を23年5月に提案(税金ながら議会で決まりました)。買付弁償(過剰費用)の適正化(現在受取を拒否しています)専断自由もしく法律します。東京オリンピック・パラリンピックを契機とした事業について徹底的に推進します。

子育て 教育 公平・公正・安心 な社会形成へ

引き続き、中学校給食の早期実現を訴えます。
英語教育の充実等子ども達に明るい未来を託します。
「人生90年代」を見ずえた公平・公正で安心な社会を形成します。 維新の党

木下よしほのプロフィール

- 1977年生まれ、東京芸術大学大学院修了(教育学修士)
- 東京学芸大学教育学部卒業、横浜国立大学大学院教育学部卒業
- 横浜市立東田谷中学校、幸ヶ谷小学校卒業
- 2011年4月初当選、1期/水道・交通委員会副委員長
- 横浜横浜立中学校教諭/元横浜立小・中学校事務主事

私、木下よしほは前掲のとおり案を提出した税金のムダ使いを削減することに関して、4年間の活動では不十分であったと考えます。税金は市民の権利の確保において当然より重要で、景気回復を促し、税収アップに繋がります。横浜市の高所得者中、区内に51億円分の建設費が追加する見込みが示されていることなどです。このような事業計画に対しては今後とも引き続きしっかりと議論を議会とのチェック機能を果たして行き、真の2元化体制を確立します。



維新の党政認
木下よしほ 37歳

地域住民とともに 安心・安全なまちづくりを進めます

私が16年間の議員活動で一番大切にしているのは、市民、区民のみならずの暮らしを良くすることです。横浜市はお金がないのではなく、使う優先順位を間違えています。私は議会、新市庁舎や高層ビル建設を優先するより、そのお金を市民の暮らしに振り向けたいと思います。私、あらい由美子再び議会へ働きかけさせていただきます!

パツパンの発言回数!

前回選挙から四年間の本会議での発言回数は、市会議員八十八人中第三位です。(Great Watch 調べ)

実現させます!

- 〇中学校三年生までの医療費ゼロ
- 〇中学校校舎実質
- 〇現区役所の跡地利用は市民本位に
- 〇防災対策強化
- 〇交通不便解消
- 〇敬老ハスの継続

あらい由美子 議員

1981年南区生まれ。横浜高校へ入学、野球部に入部。桜美林大学に進学も東家閉鎖により進学断念。就職した民間工場で下積みが転機となり、すが義偉議員の秘書を経て、2011年市会初当選。議会で小中学校における放射線測定の早期完了、全国初となる崖地対策ルールづくりなどを立案。地元を歩き課題に取り組み、一方、地域活性化・東日本大震災の復興支援でゆさ祭りを開催。現在1期。



日本共産党政認
あらい由美子